

# 各地で新入社員研修

## 火おこしや 農作業体験

シケンの27人

上勝町での自然体験や農作業体験を研修メニューに取り入れた歯科技工物製造シケン(小松島市)の新人研修が同町であった。集団の中で役割意識を培い、自ら考え行動できる人材を育てるのが狙い。



火おこしを体験するシケンの新入社員—上勝町福原のキャンプ場・パンゲアフィールド

研修は3日間の日程で行われ、新入社員27人が同町福原のキャンプ場で河原の石を使ったたたき火炉づくりや火おこし、カレーライスを作りに挑戦したり、農家を訪ねて収穫や荷造りを手伝ったりした。

「研修は3日間の日程で行われ、新入社員27人が同町福原のキャンプ場で河原の石を使ったたたき火炉づくりや火おこし、カレーライスを作りに挑戦したり、農家を訪ねて収穫や荷造りを手伝ったりした。営業に配属される沈延珠さん(20)は「さまざまな体験を通じ、積極的に身に付けたい」と話した。昨年には東京海上白動(東京)の新社員約100人も町内で農業体験を行っており、その様子を報道で知ったシケンも今年初めて研修に取り入れた。」

(高田麻衣)